

第7回林業公社の経営対策等に関する検討会の概要について

1 日 時 平成21年6月3日（水） 14：00～16：00

2 場 所 総務省601会議室

3 出席者 別紙のとおり

4 議 事

・最終取りまとめに関する論点（案）について

5 出席者の主な発言内容

- 林業公社を含む第三セクターについては、存続ありきの議論ではなく、財政的な問題も含めて今後どうすべきか考えるべき。
- 解散後の公社有林の管理については、公益的機能の発揮に支障をきたすことがないようにそのあり方を慎重に検討する必要がある。
- 林業公社は、今後、不在村森林所有者の山を管理するなど、公的機関としての役割が期待できる。
- 不採算林を経営から切り離しても、最低限の管理は必要である。
- 将来の木材価格は決められないが、補助金の活用により生産コストの低減は可能である。
- 長伐期化は公益性のためにも必要であり、生産性の向上にもつながる。
- 将来的に経営改善が見込めない林業公社に対する転貸債は、同意を行うことが困難である。
- 利息を増やさないことが重要であり、利子負担軽減策を充実させてほしい。

(別 紙)

「林業公社の経営対策等に関する検討会(第7回)」出席者名簿

末宗 徹郎	総務省自治財政局調整課長
佐々木 克樹	総務省自治財政局公営企業課長
諸橋 省明	総務省自治財政局財務調査課長
牧元 幸司	林野庁林政部企画課長
黒川 正美	林野庁森林整備部整備課長
西林寺 隆	林野庁森林整備部整備課造林間伐対策室長
佐藤 文隆 (代理出席 幹)	秋田県農林水産部長 川越 重政 農林水産部水と緑の森づくり課専門主
太田 昇	京都府総務部長
臼井 裕昭	高知県林業振興・環境部長
久保田 修 (代理出席)	大分県農林水産部森林整備室長 佐藤 雅昭 農林水産部森林整備室室長補佐)
白尾 國豊 (代理出席)	鹿児島県林務水産部長 宮ノ前 秀明 林務水産部次長)

(敬称略)